

第 38 回発達診断セミナー

<心理専門職コース>

主催 人間発達研究所

後援依頼中

発達診断セミナーは、心理専門職が発達診断・発達相談や関連する諸科学について系統的に学ぶセミナーです。今回のセミナーでは、5, 6歳頃の発達の特徴を押さえつつ、この時期に大切にしたいことを事例や研究の視点を通して考えていきたいと思えます。

この時期の発達においては、物事を系列的に捉えることができるようになることとされています。それまでの二分的な物の見方から、両者の間をつなぐ「真ん中」がわかるようになり、空間的な把握、価値判断、物事の順序性や変化を捉えるうえでも、柔軟に考えを巡らせることができるようになっていきます。また、多面的・多軸的なものの見方が可能となることによって、自分という存在は周りからどう見えているのかを考えたり、不安を感じて葛藤したりする姿も見られるようになります。

今回のセミナーでは、この時期の発達に焦点をあて、集団の中での自分の存在を確かに感じ、揺れながらも、自分の軸をもって生活していきたいと願う人たちの姿を学びます。また、発達の障害はどのように現れ、捉えられるかについて、研究や実践、事例をもとに学ぶとともに、「就学」に係る制度の視点も交え、本人の豊かな生活と発達を保障することについて考えます。

テーマ 5,6歳頃の発達と障害（三次元形成期）

対象 発達診断・発達相談に携わる方・携わろうとされている方

日程 2025年11月1日（土）・2日（日）

開催形態 会場 と オンライン（zoomライブ中継）・後日の録画視聴

会場：コラボしが21（滋賀県大津市打出浜2-1）

参加費 一般 13,200円

人間発達研究所会員 11,000円

人間発達研究所会員25歳以下 5,500円 ※1999年4月2日以降生まれの会員

定員 110名

申込み 申し込みサイトから、もしくは払込取扱票（ゆうちょ銀行）にて

締切り 10月24日（金）

問い合わせ 人間発達研究所

〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘 1-4-39 梅田ビル 3階

TEL/FAX 077-524-9387 E-mail j-ih63su@j-ihd.com

人間発達研究所



日程

11月1日（土）

9:30 開場・ZOOMウェビナー入室開始

09:55 開会あいさつ

10:00

ゼミⅠ 「5,6歳頃の発達と障害について(三次元形成期)」

滋賀大学 教育学部 准教授 松島明日香さん

12:00

休憩

13:00

ゼミⅡ 「就学前から学齢期への移行期における発達相談事例」

守山市役所 心理判定員 谷口万帆さん

14:30

休憩

15:00

ゼミⅢ 「本人と家族が主体となる就学相談にむけて」

草津市巡回相談員 古日山守栄さん

16:30

11月2日（日）

10:30

ゼミⅣ 「子どもの想像力とファンタジーの発達」

三重大学 教育学部 教授 富田昌平さん

12:00

休憩

13:00

ゼミⅤ 「“おばけのせかい”の実践」

所沢市公立保育園 保育士 上田隆也さん

14:30

閉会

※録画視聴もできます（11月10日から30日を予定）

講義内容

ゼミⅠ 5,6歳頃の発達と障害について（三次元形成期）

このゼミでは、3次元形成期（5,6歳頃）の発達と診断について学びます。

この時期は、対比的認識の中に「間（あいだ）」の世界を捉え、時間的・空間的・価値的に3次元を形成していきます。また、学童期の階層への飛躍的移行の力となる「生後第3の新しい発達の原動力」が生まれる時期でもあります。ゼミでは、より詳しくこの時期の特徴についてお話しいただきます。さらに、この時期に困難を抱える子どもたちの支援のポイントもご説明いただきます。

ゼミⅡ 就学前から学齢期への移行期における発達相談事例

このゼミでは、集団の中で子ども自身が自分らしく生活を進めるためにどのような支援が考えられるのかを、実際の発達相談の事例を通して学びます。

だんだんと大きくなってきた自分を感じることができるようになることで、“もっと大きく、すてきになっていきたい”と願うと同時に、集団の中で“そうなれないかもしれない”と不安を感じることも出てきます。本人の気持ちの揺れをどのように理解し、受け止められるのか、1つの事例を通して学びます。

ゼミⅢ 本人と家族が主体となる就学相談にむけて

このゼミでは、幼児期から学童期への移行で話題となる「就学」に焦点をあて、相談の実際や、保護者をはじめとする関係者の思いの揺れと葛藤、また、その支援について学びます。

就学相談は、特別支援学級や特別支援学校への入級を検討する場合に、保護者・関係職員と就学相談を担当する相談員によって実施されます。社会的な枠組みや制度がある一方で、本人が豊かに生活していくために大切にしたいことは何なのかを考えること、そのための選択を悩みながらも家族と本人が決めていくことを支えるための相談について、事例を交えてお話ししていただきます。

ゼミⅣ 子どもの想像力とファンタジーの発達

このゼミでは、5,6歳頃の子どもの想像力とファンタジーの発達について学びます。この時期の子どもたちは、物事を多面的に見るようになり、虚構と現実の区別が可能になっていきます。一方で、架空のものに遭遇した際には「もしかしたらいるかもしれない」と、嘘と本当の間で揺れ動きます。彼らが「本当の真実」を求めるために経験や知識をもとに想像する姿、納得できる説明を見つけ出し「めったにないけどもしかしたらありそうな世界」を楽しもうとする姿について、研究の視点からお話ししてもらいます。

ゼミⅤ “おばけのせかい”の実践

このゼミでは、「おばけ」からはじまった5歳児クラスでの保育の実践から学びます。子どもたちは不思議な存在であるおばけを「もっと知りたい」とねがい、そのおもいがどんどんみんなの中で広がっていくことで、やがてクラス全体の活動へとつながっていきます。子どもたちのいきいきとした姿から、この時期の仲間関係や架空の存在に面白さを見出す瞬間を捉え、子どもともに保育を作っていく手立てについて考えたいと思います。

オンラインで受講される方へ

- ・受講は Wi-fi の環境をおすすめします。
- ・ZOOM (オンライン会議システム) のアプリを事前にインストールしておいてください。
- ・スマートフォン・タブレット・パソコンの ZOOM アプリをご使用の方は、アプリの最新版にアップデートしておいてください。
- ・「ZOOM 利用マニュアル」は人間発達研究所のホームページにもあります。
- ・ZOOM の接続テストを希望の場合は申し込み時にご連絡ください。受講環境を確認します。

会場で受講される方へ

- ・会場へは公共交通機関をご利用ください。
京阪電鉄 石場駅より徒歩約 3 分
JR 琵琶湖線 (JR 東海道本線) 膳所駅より徒歩約 15 分
- ・お車の場合
近隣の駐車場をご利用ください (有料)。
会場の駐車場は入居団体用で、使えません。



申込について

申し込み方法は 2 通り

① インターネットからの申し込み

右の QR コードか、研究所のホームページからお申し込みください。
折り返し確認メールが届きます。
アンケートがありますので、会場受講かオンライン受講かお選びください。
インターネットから申し込まれると会場受講の場合も、zoom の案内が届きます。
@eventpay と @zoom.us からのメールを受信可能にしておいてください。
メールアドレスは、受講に使われるものでお申し込みください。



申し込みサイト

② 払込取扱票 (ゆうちょ銀行) の場合

郵便局に備え付けの払込取扱票に、氏名・生年月日・メールアドレス・所属名住所 (自宅か職場を明記) を記入の上、ご送金ください。

- 払込手数料はご負担ください。
- メールアドレスは録画視聴の案内の受信にも必要です (会場参加の方にもお送りします)。
- 職場から複数人での参加や公費でお申し込みの場合は、メールや FAX 等でご連絡ください。
請求書をお送りします。受講料の支払いは銀行口座になります。
お知らせ頂く内容: 氏名・生年月日・メールアドレス・所属名・
請求宛先名・請求書発送住所・テキスト送付住所
- 受講料の現金書留での送金や、申込用紙を利用しての会費の払い込みはできません。
- テキストは事前に全員に郵送します (10 月 27 日頃発送予定)。

申し込み締め切り 10 月 24 日 (金) 期日前でも定員になりますと締め切ります。
出張で参加される方はゆとりを持ってお申し込みください。

キャンセル

- ・ FAX・メールで研究所までご連絡ください。キャンセル受付の返信をご確認下さい。
10 月 23 日 (木) まで 全額をお返します。
10 月 24 日 (金) 以降 申し訳ありませんが返金できません。



同時入会もお待ちしています (年会費 5,000 円、25 歳以下 2,000 円)

- ・同時入会で会員として受講できます。会報紙や研究紀要をお届けします。

入会申込サイト